



平成 19 年 1 月 31 日

各 位

会社名 新日本無線株式会社
 代表者名 代表取締役社長 久米 一弘
 (コード番号 6 9 1 1 東証第 1 部)
 問合せ先 総務部長 高橋 美幸
 (TEL 03-5642-8222)
 当社の親会社 日清紡績株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岩下 俊士
 (コード番号 3 1 0 5)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績を踏まえ、平成 18 年 10 月 30 日公表の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)
 (単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 10 月 30 日公表)	63,000	2,800	1,800
今回修正予想 (B)	61,000	1,700	1,600
増減額 (B-A)	△ 2,000	△ 1,100	△ 200
増減率	△ 3.2%	△ 39.3%	△ 11.1%
ご参考 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	60,332	1,811	1,118

2. 平成 19 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)
 (単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 10 月 30 日公表)	52,000	2,000	1,300
今回修正予想 (B)	50,000	1,100	1,400
増減額 (B-A)	△ 2,000	△ 900	100
増減率	△ 3.8%	△ 45.0%	7.7%
ご参考 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	48,240	1,449	953

3. 修正の理由

主力の半導体市場は、製品分野等で明暗があり製品在庫の増加にともなう調整が顕在化してきております。当社においても一部主要顧客の新製品展開遅れに加えて、当社の製品展開、拡販に期待ほどの伸びが見られず計画達成が厳しい状況になっております。従いまして当社の業績が平成18年10月30日公表の業績予想を下回ることが予想されますので、連結・個別ともに通期業績予想を修正いたします。以上に加えて、平成19年4月1日より現行の適格退職年金及び退職一時金制度をポイント制キャッシュバランスプランへ改定の上、規約型確定給付企業年金及び退職一時金制度に移行する予定であり、この改定にともない退職給付債務の減額が10億円発生すると予想されますので特別利益として計上し、当期純利益に当該特別利益の当期純利益相当額を加算いたしました。当初計画では来期の特別利益として認識し、今期の業績予想に盛り込んでおりませんでした。その後の調査により今期での計上が至当との見解に立ち至ったものです。現在、厚生労働省に申請した段階にあり、承認を頂く時期によっては計上時期が変化することを含め、その他の要素ともども、今後の市況、業績動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに開示することといたします。

以上